学校番号	1007

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	枚方・大阪学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

大阪府立枚方なぎさ高等学校が所在する「枚方市」や「大阪府」についてより深く学習します。「枚方市」については、その地理、歴史、経済、産業、観光等について、より地域の実態がわかるよう学習を進めます。「大阪府」では、大阪府全体の地理、歴史、経済、産業、観光等を取り上げるだけではなく、大阪府の各市町村についてもより深く取り上げます。自ら、「枚方市」や「大阪府」、「大阪府の各市町村」について、テーマ別に発表またはレポート等に取り組む授業も行います。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
「枚方市」や「大阪府」の地理、歴史、経済、産業、観光等に関する知識を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
「枚方市」や「大阪府」について、様々な観点や情報から、今後の展望について考え分析することで、自分なりの言葉で説明できる。
【学びに向かう力、人間性等】
身近な「枚方市」や「大阪府」について、より興味、関心を持ち、学んだことや調べたことを他者に表現し、深く学ぶ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	枚方市や大阪府の地理、歴史、経済、産業、観光等の各分野について理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けるようにする。	枚方市や大阪府の様々な状況や資料について、多面的・多角的に考察することで、「今」の状況だけではなく、「これから」の枚方市や大阪府について広い視野に立って表現できる。	枚方市や大阪府について、より身近に捉え、主体的に学習しようとしている。また、学習を通じて枚方市や大阪府の魅力について、自ら発見できるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	枚方市の状況	枚方市の状況 ・地理 ・歴史 ・経済、産業 ・観光　など	a:枚方市の地理や歴史、経済、産業、観光など各分野の基礎知識を身につけている。 b:枚方市に関する様々な資料をもとに、今後の枚方市の動きについて考察することができている。 c:枚方なぎさ高等学校が位置する枚方市により興味を持ち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査	レポート 授業プリント
	大阪府の市町村紹介	大阪府の市町村に関する発表学習	a:大阪府の各市町村について、位置や状況について、その基礎知識を身につけている。 b:大阪府の各市町村について、各資料をまとめ、分析し、発表時に自分の言葉で表現している。 c:大阪府の各市町村に興味・関心を持ち、意欲的に発表学習に取り組んでいる。	考査	考査 発表内容	レポート 発表用スライド
2学期	大阪府の状況	大阪府の状況 ・地理 ・歴史 ・経済、産業 ・観光　など	a:大阪府全体の地理や歴史、経済、産業、観光など各分野の基礎知識を身につけている。 b:大阪府全体に関する様々な資料をもとに、大阪府のこれからの魅力発信等について考察することができている。 c:身近な大阪府により関心、興味を持ち、意欲的に探究しようとする態度を身につけている。	考査	考査	レポート 授業プリント

	枚方・大阪の今後について	枚方市や大阪府に関して、テーマをそれぞれ設定し、発表学習に取り組む。	a:枚方市・大阪府のそれぞれの分野の知識について深く身についている。 b:テーマごとの内容について、それぞれの資料をまとめ、分析し、発表時に自分の言葉で表現している。 c:枚方市や大阪府の中で「自分たち」が知らないことを積極的に調べ、学習する態度を身につけている。	考査	考査 発表内容	レポート 発表用スライド
3学期	1年間のまとめ	枚方市や大阪府の今後の展望	a:枚方市や大阪府の現在まで起きていることを踏まえ、今後の予想される出来事についてそれぞれの知識について身についている。 b:将来の枚方市や大阪府の展望について、各資料を踏まえ、「今後どのようにするべきか」という内容について自分なりに考察し表現している。 c:枚方市や大阪府についてこれまで学んだことをまとめ、今後の展望について興味を持ち、意欲的に学習しようとしている。	考査	考査	レポート 授業プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度